

先輩移住者メッセージ<古民家再利用者>



鈴木 恵 祐

麵処 龍仁 店主
〈ラーメン店〉

僕は昭和51年埼玉生まれですが、学生時代にアルバイトに従事していたラーメン店に就職。7年間の勤務後、建設会社に転職した際に北海道の石狩に出張し、石狩営業所勤務を決断し小樽居住。しかし所得への不安から、小樽のラーメン店で6年修行し、その間に小樽生まれの女性と結婚し、平成24年開店の「麵処 龍仁」に勤務。平成25年12月に店主撤退に伴い独立継承を決断しました。

小樽は歴史的に全国からの移民で形成されてきましたが、同郷をよしみとした仲間づくりや採用が数多くあったと聞きます。でもそこに派閥を設けて、よそ者を差別するのはオカドちがいたと思ってます。志や趣味への夢などの未来に共通項を見つけ、建設的な人間関係を築きたいですね。

この石蔵はとてもオシャレで気に入っています。明治後期に質屋の蔵として創建され、平成14年に隣の龍宮神社さんが所有し、札幌軟石の石蔵が2棟並ぶ美しい外観で、仕事ができることを誇りに思っています。



外観



離れ2階座敷

建物履歴

明治後期 平野質店
平成14年 龍宮神社所有
土屋ホームに賃貸
平成24年 龍仁に賃貸
平成25年 鈴木氏 龍仁を継承

〒047-0032 小樽市稲穂4丁目11番2号
☎ 0134-21-2480



杉 本 英 樹

Hands on Toy's Kinderlie 店長
〈ドイツ製玩具店〉

私は関西出身です。若い頃にドイツで暮らした経験があり「遠く離れた土地」に住みたいという気持ちを抱えて北海道にやってきたような気がします。来てみると北海道はドイツとよく似た気候風土でした。そして何かドイツにつながる仕事を、と思案しているうちにドイツ製玩具の店を小樽で開くことになりました。

当初はショッピングモール内での営業で、5年ほどして店を引っ越すこととなりました。かなりの物件を目にしたなかで最終的にこの建物に出会いましたが、最初見た瞬間は暗くて狭くて古いという印象で、「これは無理だ」と感じました。でも小樽観光の中心地に隣接して「ちょっと離れた」距離感が気に入り、ちょっとずつ手直ししながら今で7年目です。

今では「お店の雰囲気ピッタリですね」と言われるようになりました。ショッピングモール時代に較べると、冬は寒いし夏は暑い手のかかる物件ではありますが、だからこそ愛着も沸いてくるのは古い建物ならではのですね。



外観



夢いっぱい店内

建物履歴

明治後期～大正期 漁網保管蔵として創建
昭和後期 木調アート&カフェ 匠伽藍開設
平成16年～小樽オルゴール堂 体験工房・倉庫
平成19年 キンダーリーブ開店(移転OPEN)

〒047-0015 小樽市住吉町4番4号
☎ 0134-24-1031
E-mail: 2003@kinderlieb.info